

令和8年度予算見積調書

課室名：生涯学習推進課
担当名：社会教育・家庭教育支援担当、芸術文化科
内線：6920
(単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
P18	社会教育振興助成事業	一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	
事業期間	令和8年度～ 根拠法 地方自治法第232条、社会教育法第3条、12条、13条	針路 分野施策	06 0602	人生100年を見据えたシニア活躍の推進 生涯にわたる学びの推進	SDGsゴール SDGsターゲット	4 4-7

1 事業概要

様々な背景を持つ県民の生涯にわたる多様な学習機会を確保するため、県内全域又は広域を対象として活動する社会教育関係団体に補助金を交付する。
また、社会教育関係団体の活動の充実を支援するため、団体からの求めに応じて指導助言等を行う。

ア 社会教育振興助成費補助金 6,810千円
イ 社会教育関係団体活動支援 14千円

2 事業主体及び負担区分 (県10/10)

3 地方財政措置の状況 なし

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.05人=475千円

5 事業説明

(1) 事業内容

- ア 社会教育振興助成費補助金の交付 14団体 6,810千円
 - (ア) 青少年教育関係団体 4団体
 - (イ) 成人教育関係団体 5団体
 - (ウ) 芸術文化関係団体 5団体
- イ 社会教育関係団体の活動充実等に向けた支援 14千円
社会教育関係団体へ派遣する職員の旅費

(2) 事業計画

- ア 県内全域又は広域を対象として活動する社会教育関係団体の事務及び事業に対し補助金を交付する。
- イ 社会教育関係団体からの求めに応じて専門的技術的指導又は助言を提供し、団体活動の充実を支援する。

(3) 事業効果

【活動指標(アウトプット)】

- ア 補助金を活用し、社会教育の振興を図る事務及び事業を実施する団体数 14団体
- イ 団体への社会教育主事の派遣回数 14回

【成果指標(アウトカム)】

社会教育関係団体が県民に多様な学習機会を提供し続けることで、県民が社会教育を含む生涯学習に取り組むことができる。

1年間に生涯学習に取り組んだ人の割合 令和8年度:76.0% (令和6年度:73.4%)

予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	6,824						6,824	6,824
前年額	0						0	

事業内訳書

事業名	社会教育振興助成事業		
単位事業名	社会教育振興助成費補助金	予算額	6,810千円

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	6,810	6,810	
合計	6,810	6,810	

○歳出 (単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	6,810	6,810	青少年教育関係団体 4団体分 成人教育関係団体 5団体分 芸術文化関係団体 5団体分
合計	6,810	6,810	

単位事業名	社会教育関係団体活動支援		
	予算額	14千円	

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	14	14	
合計	14	14	

単位事業名	社会教育関係団体活動支援	予算額	14千円
-------	--------------	-----	------

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	14	14	職員旅費 14回分
合計	14	14	